

## ◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 令和6年3月15日（金）放送分

## 今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
- (2) ボランティア保険の新年度申込について
- (3) ウクライナ難民救援募金受付について

## (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔3月7日（木）～3月13日（水）分〕

○お金の寄付は、	合計	47件	1,418,377
内訳			
自由預託金		5件	90,741円
災害復興支援指定金（東日本大震災義援金、令和6年能登半島地震災害義援金）		8件	1,210,803円
チャリティーボックス募金		33件	115,433円
一般寄付金		1件	1,400円

今週の主な寄付は令和6年能登半島地震災害義援金へと8件1,210,803円のご寄付がありました。また、チャリティーボックス募金33件115,433円を頂きました。

○品物の寄付は、使用済み切手・ベルマーク・アルミ缶・食品他8件のご寄付がありました。

食品は地域の希望する福祉施設へお配りしました。アルミ缶は換金して地元の福祉活動に活用します。ベルマークは市内の福祉施設にお渡します。使用済み切手は、日本キリスト教海外医療協力会へお送りします。そこで、換金され役立てられます。

## (2) ボランティア保険の新年度申込について

豊橋善意銀行では、本行にボランティア登録し、地域の福祉施設などでボランティア活動をされる団体や個人の方向けに、ボランティア活動保険の加入促進を行っております。

この、ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のご自身のけがや病気などに対する保障のほか、介助や付き添いをしていた方にけがをさせたり、施設や団体の所有物を壊してしまったりしたときに負う、賠償責任に対する保障がございます。

とくに、ボランティア活動中に感染症にかかっても、保険が適用されます。

保証期間は毎年加入した日から翌年の3月31日までとなります。新年度更新される方、新規に申し込みたい方の受付が始まりますのでお知らせいたします。詳しくは豊橋善意銀行にお問い合わせください。

## (3) ウクライナ難民救援募金受付について

1昨年2月からロシアとウクライナ間の紛争・戦闘によって被害を逃れるため多くの人々が周辺国に避難して、未だに戦闘が終わらず犠牲者が増えています。この状況を受けウクライナでの人道危機対応及び避難民への救援活動を行う団体を支援するための募金を継続して呼びかけます。

ご支援頂いた寄付は、日本赤十字社を通じて国際赤十字社へ送り救援活動に役立たせていただきます。皆様のご支援をお願いします。